

小松島市新開小学校

1 学校の概要

① 児童数

178人

② 教育目標

「生きる力」をはぐくみ、人権を尊重し、誠実で・たくましく・主体的に行動する児童の育成

(1) 目標を持ち、真理追究のために根気よく学ぶ児童を育てる。(知育)

(2) 新開の文化や伝統を大切に、地域社会や他人のために考えて行動できる児童を育てる。
(徳育)

(3) 進んで身体を鍛え、健康な身体づくりに取り組む児童を育てる。(体育)

めざす児童像

○自他の命を大切にする子ども

○進んでものごとに取り組む子ども

○集団とのかかわりの中で強く生きる子ども

○環境や世界に対して広い視野を持った子ども

③ 環境に関わる目指す児童の姿

豊かな体験活動を通じて他者と関わり自己有用感を持ち、自ら考え判断し、他者と協働し、主体的に行動できる子ども

2 行動方針

① 「電力量」「水道使用量」「給食の残食量」を調査し、啓発活動を行うと共に、節電や残食量を減らすよう行動できる子ども

② 学校の環境美化、学校の花壇の世話、校内の美化活動を主体的に取り組む子ども

③ 地域に出向いて、学校周辺のゴミ拾いを行い、美しいまちを将来の世代へ引き継ぎ、地球の温暖化防止や自然環境の保護まで考えを広げることができる子ども

3 行動

① 水道使用量

昨年度と今年度の、学校の水道使用量を調査し掲示している。

また、なぜ夏は水道使用量が多くなっているのか等、

クイズ形式で児童に問いかけ、興味関心が沸くようにしている。

節電

使っていない時は、教室やトイレの電気を消すように、環境委員会が呼びかけのカードを作って、スイッチに貼っている。



【水道使用量比較のグラフ】

② 環境美化



【節電呼びかけ
カード】

環境委員会が、毎朝玄関の掃き掃除をしている。

花壇の世話

栽培委員会が、校庭の花壇に季節に応じた花を植えている。



【栽培委員会 花壇の世話】

校内の美化活動

月1回愛校活動があり、全ての学年が分担し、草抜きや窓拭きをして校内の美化活動を行っている。



【全校 愛好活動】

③ 学校周辺のゴミ拾い

年度末に、6年生が地域に出向き、学校周辺を歩いて、清掃活動を行っている。



【ゴミの分別表示】

ゴミの分別

低学年でも分かりやすいように、イラストを付け加え、分別を呼びかけている。

自然環境の保護

小松島市の美化活動や環境教育に役立たせるために、小松島市役所からの使用済み歯ブラシの回収に参加している。

また、校内に様々なSDGs課題を意識するために、SDGs GOALや疑問、理由を表示したカードを掲示している。



【使用済み歯ブラシの
回収ポスト】

4 具体的効果

- ◆ 昨年度と今年度の水道使用量比較のグラフを大きく、またクイズ形式で掲示することによって、どの学年も分かりやすく、楽しく水道使用量に興味を持っている。
- ◆ 節電を呼びかける表示を掲示したことで、職員、児童が教室を出る時には、電気や電子黒板、サーキュレーターを消そうと意識が高まっている。また、学校だけでなく家でも節電しようとしている児童もいる。
- ◆ 環境委員会や栽培委員会、愛好活動によって、低学年は高学年の働きを見て、美化活動を意欲的に、また正しく取り組もうとしている。
- ◆ 6年生が学校周辺のゴミ拾いに行くことによって、自分たちの住む地域の美化に対して、関心を高めている。

5 改善点〔見直し、今後に向けて〕

- ◆ 水道使用量や節電については、今後掲示するだけでなく、環境委員会を中心に定期的に朝会やクラスで呼びかけ、更に節電・節水意識を高めていきたい。
- ◆ 「給食の残食量」も調査し、校内に掲示し、食品ロス削減に目を向けさせ、SDGsにつなげたい。
- ◆ 地域の清掃活動について、6年生だけでなく他学年の教育課程にも位置づけ、地域の環境美化に対して、関心を持たせていきたい。